



ROTARY INTERNATIONAL

OITA JOSAI ROTARY CLUB

国際ロータリー第2720地区
大分城西ロータリークラブ
〒870-0021 大分市府内町トキハ会館4階
PHONE 532-0611 FAX 532-8386

週報

例会日 毎週水曜日 P.M.12:30~13:30
例会場 大分全日空ホテル オアシスタワー
会長 佐藤 俊治
幹事 藍澤 政吉
会報委員長 大友 滋



「露地」

寺司勝次郎

WEB URL <http://gloweb.chiikikagaku.co.jp/rotary>

2004~2005

第46回例会 6月29日 No.722

今月は識字率向上月間です。

年度始めご挨拶

会長就任挨拶

「あなたにとって、ロータリーとは！」

会長 佐藤 俊 治

1990年4月22日に創立の我が大分城西ロータリークラブも今年度で15周年を迎えることになります。この記念すべき2004年～2005年度に会長を引き受ける事に成り、身に余る光栄であると共にその責務の重大さに身の引き締まる思いです。

さて、本年度のRI・グレンE・エステス会長のテーマは『Celebrate Rotary』“ロータリーを祝おう”であります。つまり100周年を記念して私たちのクラブで職場で地域社会でそして私たちの世界で、新たに奉仕に献身してロータリーを祝おうと提唱しています。私共のクラブが丁度15周年にあたるので、是非ともその記念を祝おうと思っています。

また、2720地区工藤寛昭ガバナーは“新時代の未来に夢を”というテーマを挙げ中高校生のスポーツ大会を、100周年祝賀行事として計画しています。工藤ガバナーは、新世代プログラムを強調することによって未来を託さねばならない青少年達に夢と希望を見い出せるような活動に取り組む所思です。

森直前会長におかれましては、園田名幹事との素晴らしいコンビで数々の事業を見事に

こなしてこられました、特に会長の時間にはいろいろなお話を頂き大変感服致しました。内心上手すぎて困るなとも思いました。

私なりに一年間副会長として、森年度の素晴らしい所を吸収しようと思っていたのですが、あっという間に半年が過ぎ、今年に入ってから本格的に取り組もうと思っているうちに半年がまた過ぎてしまいました。

今では開き直り、この一年間本当に一生懸命勉強、努力をしようと決心致しました。たぶん1年終わった頃ようやく会長としての知識が少し身につくのかなと思っています。唯、ある意味では、会長というのは飾り餅みたいなもので幹事の出来、不出来でそのクラブが決まるそうです。その点、今度幹事をして頂く藍澤さんは識見、資質共非常に豊富で安心しておまかせ出来る方なのでほっとしています。

ところで、私は100周年を期に、今一度原点に立ち返って皆でロータリーについて検証すべきだと思っています。その趣旨に乗っとり大分城西ロータリークラブの本年度のテーマを「あなたにとって、ロータリーとは！」と致しました。

100年の歴史を考え、改めてロータリーの意義、必要性、また自分にとってロータリーは何なのか、どんな利点があるのか、ロータリーは楽しいのか、少し華美に成りすぎているのか等、第二世紀に向ってのいろんな疑問

点を皆で考え、相談する場を積極的に作っていく良い時期ではないかと思っています。この様な狙いで、今迄に比べ夜の例会を増やす計画をしています。クラブが楽しいかどうかは、全て親睦とプログラムにかかっているといっても過言では有りません。よって、例会への出席、催事各種大会等への参加をしなかった人が損をするような企画の出来る廣瀬・長岡両氏に委員長をお願い致しておりますので、ご期待下さい。

最後になりますが、この1年のクラブの成功、不成功は全て増強にかかっていると思いますので是非とも、お一人、お一人が精一杯努力して頂きたいと思っております。

増強するにあたっての私のモットーは「自分が誇れる知人を！！」という事です。45名体制が1日でも早く実現出来ます様、是非お力添えをお願い致します。

この1年間、故古城初代会長の願う“明るく・楽しく・さわやかなクラブ”を目指して最大限努力をしていく覚悟ですので、どうか会員皆様のご指導、ご協力、ご支援を心より切にお願い申し上げまして、会長就任のご挨拶と致します。

幹事就任挨拶

幹事 藍澤政吉

大分城西ロータリークラブに入会して13年。色々な行事に参加し、与えられた委員会をなんとかこなしているうちに幹事という大役が回ってきました。順番でそろそろ大変な事になるかなと思っていましたが、いざ幹事に就

任となると不安と責任の重大さに悩んでおります。振り返ってみるとロータリーに真剣に取り組むこともなく、まじめに勉強することもなく、その時、その場をごまかしながら過ごしてきたような気がします。マンネリになりそうな時に、今一度考え直せと再出発の機会を与えられたと思いながら、この一年を頑張っていきたいと思っております。

佐藤会長のテーマも「あなたにとって、ロータリーとは！」ということで、ロータリーも我々一人一人も原点に還り設立時の、入会時の気持ちを取り戻そうと呼びかけています。ロータリーを楽しんでいるだろうか、例会出席を楽しみにしているだろうか。そうでないとするならば、なぜ楽しめないのか、どうすれば楽しめるのだろうか、もう一度考えてみてはどうでしょうか。

委員会活動も委員長一人の活動でなく委員全員で取り組むべきであり、せっかく入会した以上、目的意識を持って活動していかなければならぬと思います。

今年はロータリー100周年であり、城西ロータリー15周年の年にあたります。大きな区切り、節目としてとらえ、また新たなスタートの年になればと考えています。

どうぞ一年間、暖かいご指導、ご協力をいただけますようお願いいたしましてご挨拶いたします。